

NY マーケットレポート (2015年6月9日)

NY市場では、主要な米国の経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、米長期債利回りが上昇したことを受けて、日米の金利差拡大が意識され、ドル買い・円売りが優勢となった。円は、序盤から大半の主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、ギリシャ支援協議の先行き不透明感を背景に、欧州タイムからユーロは軟調な動きが続いたが、メルケル独首相とチブラス・ギリシャ首相がブリュッセルで会談する計画があるとの独当局者の発言を受けて、ギリシャ支援協議の進展期待が高まり、ユーロはドルや円などに対して堅調な動きとなった。

2015/6/9 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	124.54	124.74	124.17
EUR/JPY	140.63	141.00	140.19
GBP/JPY	190.36	191.27	190.27
AUD/JPY	95.34	96.09	95.28
EUR/USD	1.1293	1.1340	1.1257

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	124.61	123.87
EUR/JPY	140.65	139.45
GBP/JPY	190.49	189.54
AUD/JPY	95.64	95.17
EUR/USD	1.1311	1.1236

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20096.30	-360.89
ハンセン指数	26989.52	-326.76
上海総合	5113.53	-18.35
韓国総合指数	2064.03	-1.16
豪ASX200	5471.31	-27.15
インドSENSEX指数	26481.25	-41.84
シンガポールST指数	3295.13	-25.20

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6753.80	-36.24
仏CAC40	4850.22	-7.44
独DAX	11001.29	-63.63
ST欧州600	383.87	-1.52
西IBX35指数	10938.10	+20.80
伊FTSE MIB指数	22527.46	-114.83
南ア 全株指数	51080.26	-543.04

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	124.35	124.44	124.02
EUR/JPY	140.25	140.41	139.36
GBP/JPY	191.28	191.37	189.74
AUD/JPY	95.58	95.76	95.32
NZD/JPY	88.76	88.89	88.50
EUR/USD	1.1280	1.1292	1.1214
AUD/USD	0.7686	0.7710	0.7668

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17764.04	-2.51
S&P500	2080.15	+0.87
NASDAQ	5013.87	-7.76
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14817.71	+74.38
🇧🇷 ボルサ指数	44519.21	-24.84
🇲🇽 ボベスパ指数	52815.99	+6.35

6/10 経済指標スケジュール

08:50	【日】5月国内企業物価指数
08:50	【日】4月機械受注
09:30	【豪】6月ウエストバック消費者信頼感指数
15:45	【仏】4月経常収支
15:45	【仏】4月製造業生産指数
15:45	【仏】4月鉱工業生産
16:00	【トルコ】1Q GDP
16:30	【スウェーデン】4月鉱工業生産
17:00	【ノルウェー】5月消費者物価指数
17:30	【英】4月製造業生産高
17:30	【英】4月鉱工業生産
19:00	【南ア】2Q BER企業信頼感
20:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
23:00	【英】5月NIESR GDP予想
03:00	【米】5月財政収支
06:00	【NZ】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1177.60	+4.00
NY 原油	60.14	+2.00
CMEコーン	365.00	-0.25
CBOT 大豆	951.50	+7.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.71%	0.68%
3年債	1.10%	1.06%
5年債	1.75%	1.70%
7年債	2.17%	2.12%
10年債	2.43%	2.38%
30年債	3.16%	3.11%

6/10 主要会議・講演・その他予定

・米10年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 124.12 ユーロ/円 139.52 ユーロ/ドル 1.1241

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6775.21	-14.83	ダウ 先物ミニ	17751	-17
仏 CAC40	4845.68	-11.98	S&P 500 ミニ	2076.25	-2.00
独 DAX	10964.46	-100.46	NASDAQ 100 ミニ	4421.25	-11.00

(出所: SBILM)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月メキシコ消費者物価指数(前月比) -0.50% (予想 -0.47%・前回 -0.26%)

5月メキシコ消費者物価指数(前年比) 2.88% (予想 2.91%・前回 3.06%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17800.55	+34.60
ナスダック	5020.29	-1.34

(出所：SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月米卸売在庫(前月比) 0.4% (予想 0.2%・前回 0.2%)
 前回発表の0.1%から0.2%に修正

4月米卸売売上高(前月比) 1.6% (予想 0.6%・前回 -0.3%)
 前回発表の-0.2%から-0.3%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

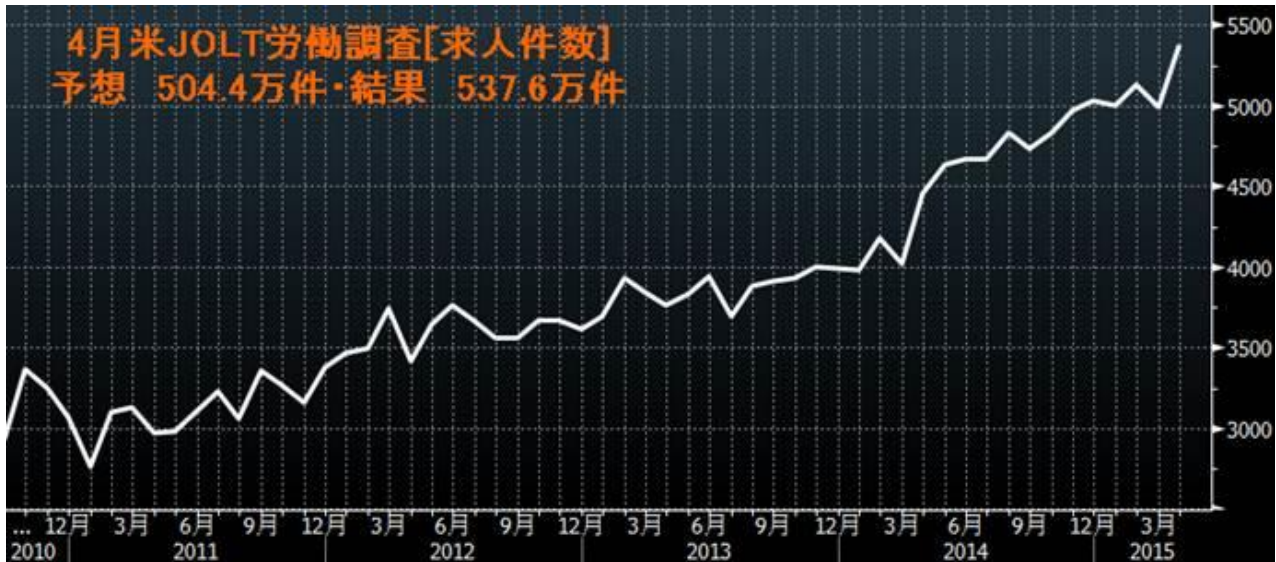
《米卸売在庫》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
在庫合計	0.4	0.2	0.2	0.4	0.1	0.8
耐久財	0.1	0.5	0.4	0.7	0.3	0.9
・自動車	1.8	0.4	2.6	2.8	0.6	0.5
・機械	0.7	0.4	0.5	0.1	0.4	0.9
売上合計	1.6	-0.3	-0.6	-3.6	-0.9	0.0
耐久財	1.2	0.9	-2.8	-2.1	1.3	0.3
・自動車	3.2	1.5	-2.5	1.4	0.8	0.5
・機械	0.3	2.3	-4.0	-1.9	1.5	-0.9
非耐久財	2.0	-1.4	1.6	-5.0	-2.9	-0.4

23 : 01

◀ 経済指標の結果 ▶

4月米 JOLT 労働調査[求人件数] 537.6 万件（予想 504.4 万件・前回 510.9 万件）
 前回発表の 499.4 万件から 510.9 万件に修正



指標結果データ

◀ JOLT 労働調査 ▶

4月・・・3月・・・2月・・・1月・・・12月・・・11月
 求人件数・・・537.6・・・510.9・・・514.4・・・496.5・・・487.7・・・484.7

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ダウ平均株価が前日まで 3 営業日下落したことから、値頃感が出た銘柄を買う動きが入る一方、米利上げが近づいていることへ警戒感から売りも出ており、序盤からもみ合いの展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなったものの、その後はマイナス圏まで下げる動きとなっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) NFIB（全米独立事業者協会）が発表した 5 月の中小企業楽観度指数は、前月比 1.4 ポイント上昇の 98.3 となり、2014 年 12 月以来 5 カ月ぶりの高水準となった。利益が順調に回復し、経済見通しにとって良好な前兆を示す結果となった。

①約 616 社を対象とした今回の調査によると、10 の構成指数のうち、売り上げ見通しと設備投資以外の 8 つが上昇した。売り上げに対する予想は慎重だったが、利益に対する見方はかなり楽観的で、9 ポイント上昇。指数全体の上昇分の半分以上を占めた。

②在庫不足を指摘する声は微増。また、5 月に新規雇用をしようとした企業の 80% 以上が、適任者が不足していたと回答。雇用市場が急速に逼迫していることを示した。

③NFIB は声明で「中小企業はようやく通常の活動水準を回復したもようだ。これが経済の推進力になるだろう」との見方を表明した。

(2) 4月の米卸売在庫は、前月比+0.4%の5768億8600万ドルと、市場予想の+0.2%を上回る結果となった。また、前年同月比では+4.5%となった。耐久財、非耐久財ともプラスとなったことが教え下要因となった。

①耐久財は+0.1%となり、自動車は+1.8%、一般機械が+0.7%、木材が+3.4%となった一方、コンピューター機器は-3.1%、金属は-1.2%、家具は-0.2%となり、金属は2013年5月以来の大きな落ち込みだった。

②非耐久財は+0.8%となり、紙類が+3.9%、石油製品が+2.3%、衣料は+2.7%と2012年12月以来の高い伸びとなった。一方、農産物は-4.4%となった。

(3) 4月の卸売売上高は、前月比+1.6%の4482億5100万ドルとなり、市場予想の+0.5%を大きく上回り、2014年3月以来の大きな伸び率となった。前年同月比では-3.3%となった。

①耐久財が+1.2%となり、自動車が+3.2%と増加率が2013年9月以来の大きさ、電機・家電は+3.2%となった。

②非耐久財は+2.0%となり、石油製品が+4.9%、農産物が+7.4%となった。

③売上高に対する在庫の比率は、前月比0.01ポイント低下の1.29。

(4) 4月の米求人件数は、前月比+26.7万件の537.6万件となり、市場予想の504.4万件を上回る結果となり、2000年末に統計の公表を開始して以来の最高水準となった。また、前月は510.9万件（速報値499.4万件）に修正された。

①4月に雇用された労働者は501万人と、前月の509万人から減少。全雇用者に占める新規雇用者の比率は3.5%と、前月の3.6%から低下した。

②自発的離職者は270万人で、前月とほぼ変わらず。離職率は1.9%と、前月の2%から低下した。解雇者は182万人（前月189万人）に減少した。求人1件当たりの競争率は1.6倍だった。

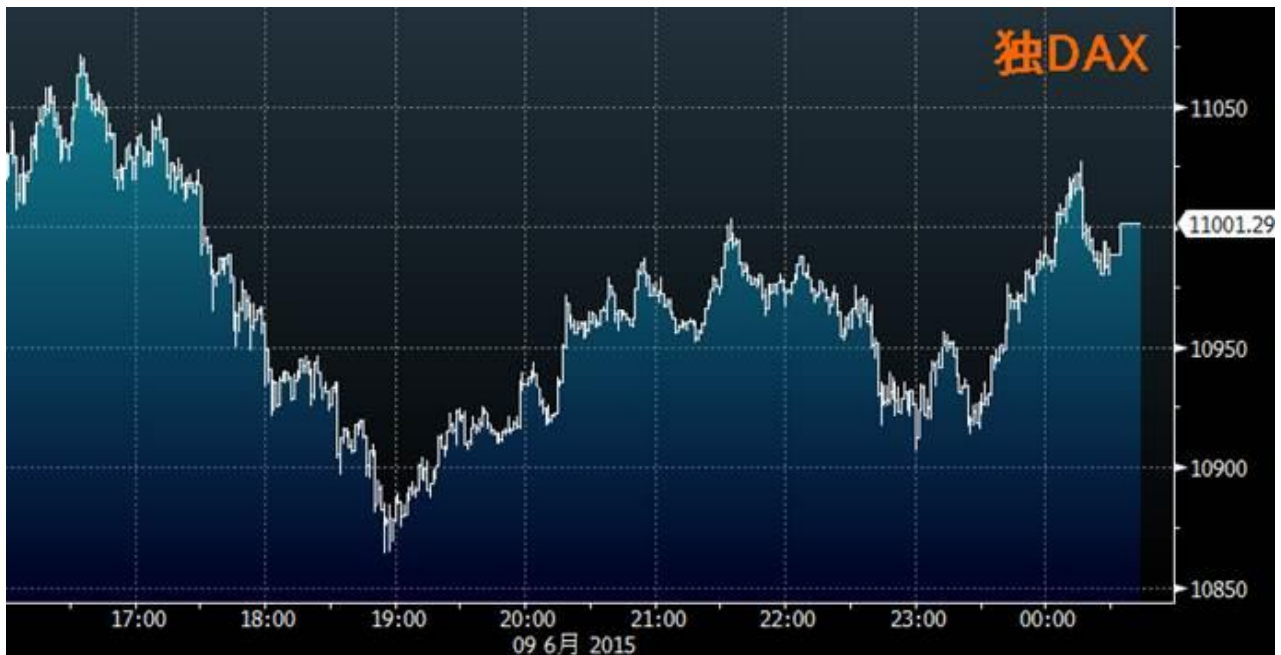
③4月までの1年間で雇用は280万人の純増。1年間に雇用された労働者は6000万人、自発的離職者と解雇者を合計した離職者数は5720万人だった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6753.80	-36.24
仏 CAC40	4850.22	-7.44
独 DAX	11001.29	-63.63
ストック欧州 600 指数	383.87	-1.52
ユーロファースト 300 指数	1522.29	-6.79
スペイン IBEX35 指数	10938.10	+20.80
イタリア FTSE MIB 指数	22527.46	-114.83
南ア アフリカ全株指数	51080.26	-543.04

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ギリシャ支援協議の先行き不透明感が引き続き材料視されたことや、米利上げが近づいているとの観測から、主要株価は続落となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17783.30 (+16.75)、S&P500 2082.80 (+3.52) ナスダック 5009.04 (-12.58)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、米3年物国債入札を控えてポジション調整の売りが先行した。また、ドイツなどの国債価格が下落したことを嫌気されたことも圧迫要因となった。

午前の利回りは、30年債が3.17%（前日3.11%）、10年債が2.44%（2.38%）、7年債が2.18%（2.12%）、5年債が1.76%（1.71%）、3年債が1.11%（1.06%）、2年債が0.72%（0.68%）。

◀ 欧州のポイント ▶

①英国立統計局が発表した4月の貿易収支では、赤字額が85億6100万ポンドとなり、3月の改定値107億0500万ポンドから縮小した。そして、市場予想の99億ポンドも下回り、2014年3月以来の低水準となった。4月の貿易・サービス収支は12億0200万ポンドの赤字となり、3月の30億9300万ポンド（改定値）から縮小し、これも2014年3月以来の低水準となった。第1・四半期の貿易赤字幅は2億1900万ポンド下方修正された一方、2014年第3・第4四半期の赤字幅は各10億ポンド程度上方修正された。

②英債務管理庁が実施した物価連動国債（2024年償還、利率0.125%）入札は、応札倍率が2.99倍と2010年2月以来の高水準を記録した。英国債10年物とドイツ連邦債10年物の利回り格差は、入札後2月以来の低水準となる113.5bpまで縮小した。前日、市場のボラティリティが高まっており、札割れとなる恐れがあるとの懸念を同庁長官は表明していた。

③欧州委員会報道官は、ギリシャ支援協議をめぐり、この日、複数の新たな提案を受け取ったことを明らかにした。報道官は会見で「今朝受け取った新提案を含め、様々な案が出ている」と発言。欧州委、ECB、IMFの3機関が現在、提案を精査していることを明らかにした。報道官によると、モスコビシ欧州委員（経済・財務担当）は前日、ギリシャの代表団とブリュッセルで面会した。これに先立ち、ギリシャ政府当局者は、財政目標と債務負担軽減をめぐる債権団との溝を埋めるため、欧州委員会に代替案を提出したと明らかにした。同当局者は「引き続き、政治レベルで債権団との意見交換を続け、公式な反応を、関心を持って待つ」と述べた。

1 : 45

経済財政運営の基本方針「骨太の方針」の骨子案の全容が判明した。経済・財政の一体改革断行を掲げ、2020年度までの今後5年間を対象とする「経済・財政再建計画（仮称）」を策定。

- ・「経済・財政一体改革断行へ今後5年対象の「経済・財政再建計画」を策定」
- ・「当初3年は集中改革期間、中間目標はPB赤字1%が目安」
- ・「歳出改革、経済下押しすることなく公的支出を抑制」
- ・「安倍内閣のこれまでの取り組み強化し、歳出全般で聖域なく見直し」
- ・「消費税率10%引き上げ、経済環境整える中で17年4月に実」
- ・「17年度に向け経済環境整えるため、必要に応じ機動的対応」
- ・「日銀には経済・物価情勢踏まえつつ2%の物価目標実現を期待」

2 : 00

《米財務省3年債入札》

最高落札利回り・・・1.125%（前回 1.000%）
 最低落札利回り・・・0.900%（前回 0.800%）
 最高利回り落札比率・・・35.06%（前回 69.83%）
 応札倍率・・・3.33倍（前回 3.34倍）

3 : 45

NY金は、中心限月が前日比4.00ドル高の1オンス=1177.60ドルで取引を終了した。

4 : 25

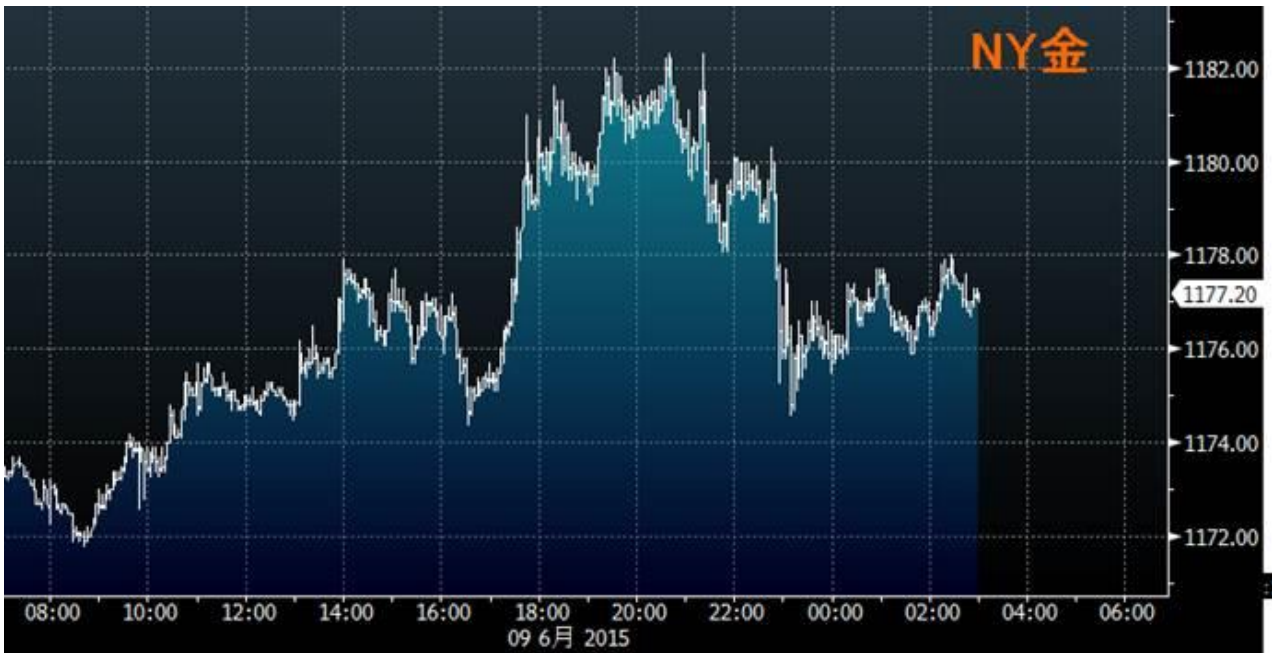
NY原油は、中心限月が前日比2.00ドル高の1バレル=60.14ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1177.60	+4.00
NY 原油	60.14	+2.00

（出所：SBILM）

《 NY 金市場 》

NY金は、欧州株が下落し、米国株もさえない値動きだったことで比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。ただ、年内の米利上げへの警戒感が根強く、上値は限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、EIA（米エネルギー情報局）が10日に発表する石油統計で原油在庫の減少が見込まれることから供給過剰への懸念が後退し、買いが優勢となった。また、夏のドライブシーズンを迎え、ガソリン需要が増えるとの期待も相場を支援した。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17764.04	-2.51	17817.83	17714.97
S&P500 種	2080.15	+0.87	2085.62	2072.14
ナスダック	5013.87	-7.76	5027.02	4974.62

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ダウ平均株価が前日まで3営業日下落したことから、値頃感が出た銘柄を買う動きが入る一方、米利上げが近づいていることへの警戒感から売りも出ており、主要株価は終盤までもみ合いの展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤からもみ合いの展開が続いた。序盤に、前日比51ドル安まで下落したものの、その後51ドル高まで上昇する動きも見られたが、結局小幅安で引けた。



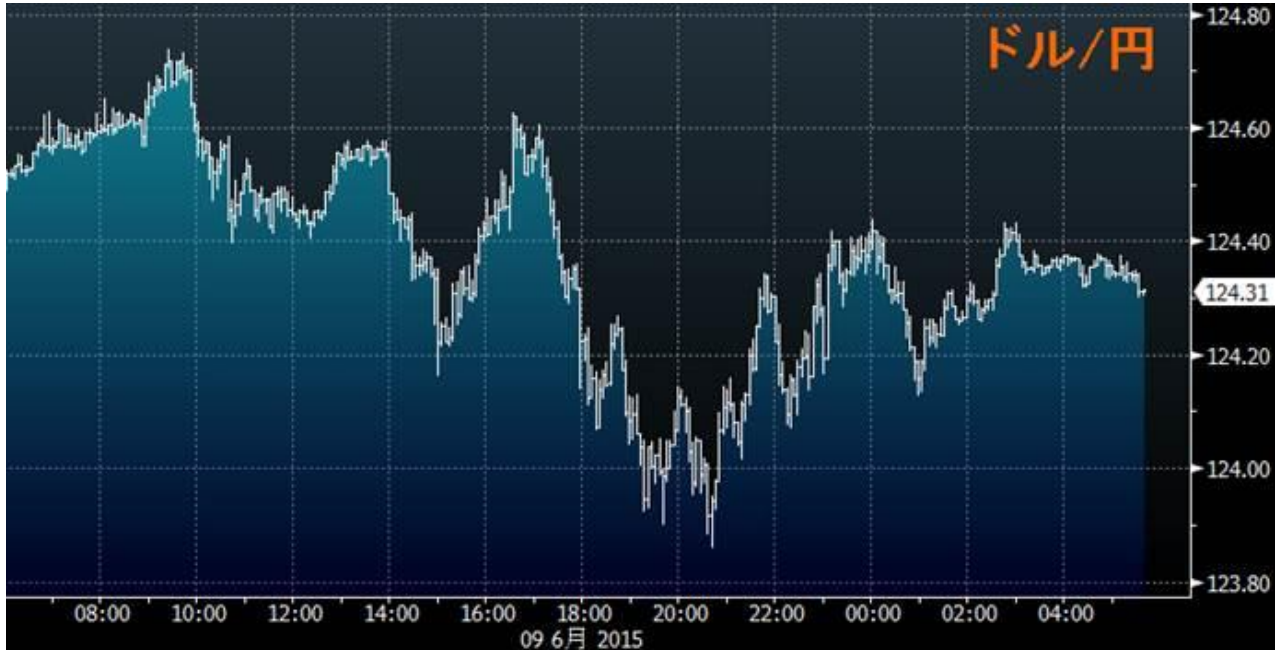
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	124.35	124.44	124.02
EUR/JPY	140.25	140.41	139.36
GBP/JPY	191.28	191.37	189.74
AUD/JPY	95.58	95.76	95.32
NZD/JPY	88.76	88.89	88.50
EUR/USD	1.1280	1.1292	1.1214
AUD/USD	0.7686	0.7710	0.7668

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、取引材料に乏しい中、米長期債利回りが上昇したことから、ドル買い・円売りが優勢となり、円は大半の主要通貨に対して軟調な動きとなった。ユーロは、ギリシャ支援協議の先行き期待から、買い戻しの動きも見られ、ドルや円に対して堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。